

1) 絵を読み、線分図の照応するものと結ぶ。
2) 残差と求差の引き算の理解ぶりに注意。
3) 全体集合の囲みは四角で表されていて、線分図にもそれが反映されていることに気付かせ、または教える。

4) 前後の2課題とは相補的な関係をもつことに留意。
5) 求残の引き算を考えるには全体集合のひき、求差の引き算を考えるには一対一対応の原理が必要。

a) 前後の課題と三部作をなし、推移律的な関連をもつ。
b) 絵から数的な意味を読み取り、線分図に置き換えて考
えることは、文章題を把握する準備として重要。
c) 求残の引き算を考えるには全体集合のひき、求差の引き

Date /
Note
評



どれがどれ?

